

小河原
上深川 社協

すみだばし

No.69

発行／小河原・上深川地区社会福祉協議会

新会長挨拶

柴坂 和彦

このたび、藤本前会長の後を受け、小河原上深川地区社会福祉協議会の会長になります。柴坂と申します。社協の仕事に携わつてまだ浅く、このようないい大役を仰せがかり身の引き締まる思いです。当社協は、住民の福祉の増進を図り、明るく健全な地域社会をつくることを目的としています。そのためには、地域の協力を仰ぎながら、見守り・支え合い活動やふれあい活動に取り組んでいいです。そのために、地域の自治会、民生委員児童委員協会、子ども会育成協議会などを高めます。今後、さらに当社協の活動を発展させるために、微力ながら頑張る所存です。ご協力をよろしくお願い申します。

『小河原・上深川あんしんネットワーク』



『小河原・上深川あんしんネットワーク』は65歳以上の高齢者の方が住み慣れたこの地域で、安心して暮らしていくためのネットワークです。

一人暮らしの方や同居されていないご家族が「登録票」を見て、包括支援センターへ相談に来られたり、ご近所の方が異変に気付き民生委員へ連絡されるなど、これまでよりもネットワークに入っていただくと相談しやすくなったのではないかと心強く感じています。

年に1回、包括支援センターから「ご様子伺い」を往復はがきでお届けしています。その内容は、地区的民生委員児童委員が共有し、対応しています。

あんしんネットワークに、興味やご希望の方は、民生委員児童委員、事務局、『高陽・亀崎・落合地域包括支援センター』に連絡を頂けると幸いです。

お問い合わせ

小河原上深川地区社会福祉協議会

082-844-2530

(毎週土曜日 13:00~15:00)

高陽・亀崎・落合地域包括支援センター 082-841-5533



高陽公民館まつり



令和7年6月1日(日)に開催され、約3000名の方が参加され賑やかな祭りとなりました。

福祉研修会

令和7年2月15日



認知症・介護予防「回想法」 回想法ボランティア「花サカス」

「回想法」とは、昔の懐かしい写真や音楽、思い出の品などを使って昔の経験や思い出を語り合う心理療法の一種です。

回想法の目的は ⇒ 認知症予防

- 心が元気に
- ・脳の活性化
- ・意欲的、積極的
- ・自己肯定感の確立
- ・仲間づくり



「花サカス」さんから回想法についてお話を聞き、実際にグループに分かれて体験しました。この回想法で認知症や閉じこもりの軽減や予防をしていきましょう。

「防災とラジオ」

今年はラジオ放送が始まって100年目（1925年3月22日より）になります
朝から晩まで休まず声を届けてくれています

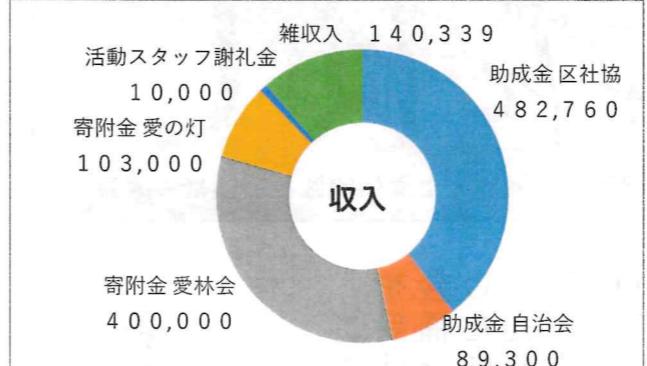
このAM放送も数年前より全国的に変わりつつあります

AM補完で始まったワイドFMが逆にAM放送を停波しFM放送だけになっているのです。RCC中国放送はAM（1350KHZ）ワイドFM（94.6MHz）でサイマル放送しています。NHKはAM/FM両波で放送しています。

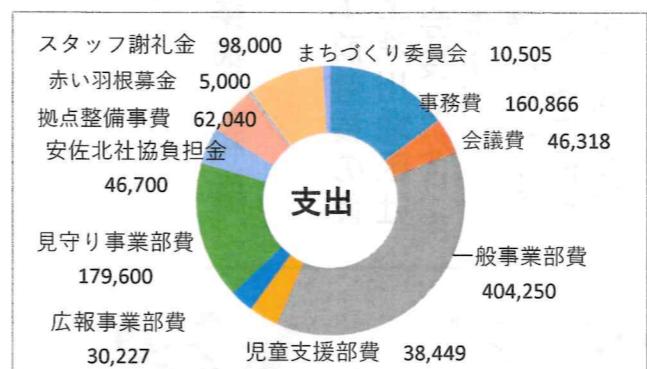
大規模災害が発生したとき、情報を得る術はテレビ・ラジオ・スマホと色々ありますが、身近なAMラジオは手放せません。災害はいつ起こるかわかりません。皆さんもぜひ日頃から、ラジオのダイヤルを回してどんな放送が聴こえるのか、ワイドFMなら家のどの場所がよく聞こえるのか、確認しておいてください。



令和6年度 決算報告



収入計 1,225,399
前年度繰越金 2,264,051
収入合計 3,489,450



支出計 1,081,955
次年度繰越金 2,407,495
支出合計 3,489,450

令和7年度 事業計画

事業部	一般
事業部	広報
事業部	児童支援
事業部	見守り

※9月14日(日)75歳以上の方をお招きし、お祝いの敬老会を開催
※福祉講演会の開催
※各研修会

※広報紙「すみだばし」69号、70号の発行
※「高陽公民館まつり」社協の写真パネル展示（6月1日）
※福祉講演会の広報

※かこがわ子どもフェスタの参加
(日時未定)
※狩小川児童館で「かこがわっこ」の子育て支援
※狩小川小学校1年生と「昔遊び」で交流
日時未定

※「安心カード」「緊急医療キット」の推進
※「いきいきサロン」運営全般
※一人暮らしの高齢者などの家庭訪問推進
※あんしんネットワークの充実

令和7年度 地区社協役員名簿

○印は新任

理監	○	○	○	○	○○○	○	○
事事	役	役	役	役	役	役	役
澤今	役員						
西村	役員						
岩	役員						
節茂	退任						
純治	ご苦労様でした						
役員	ご退任されました						
役員	高	大	沖	橋	豊	村	山
役員	松	田	元	本	島	野	野
役員	西	上	島	崎	宮	川	城
役員	塩	須	岡	岡	岡	大	西
役員	藤	岡	川	川	川	植	大
役員	宅	原	原	原	原	山	久
役員	大	保	保	保	保	石	小
役員	植	川	川	川	川	田	田
役員	山	中	中	中	中	松	松
役員	石	井	井	井	井	井	井
役員	久	原	原	原	原	飯	若
役員	小	原	原	原	原	金	柴
役員	田	原	原	原	原	大	大
役員	松	原	原	原	原	坂	坂
役員	田	原	原	原	原	田	田
役員	西	原	原	原	原	谷	谷
役員	塩	原	原	原	原	坂	坂
役員	藤	原	原	原	原	田	田
役員	宅	原	原	原	原	原	原
役員	大	原	原	原	原	原	原
役員	植	原	原	原	原	原	原
役員	山	原	原	原	原	原	原
役員	石	原	原	原	原	原	原
役員	久	原	原	原	原	原	原
役員	小	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	松	原	原	原	原	原	原
役員	井	原	原	原	原	原	原
役員	飯	原	原	原	原	原	原
役員	金	原	原	原	原	原	原
役員	大	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原
役員	谷	原	原	原	原	原	原
役員	坂	原	原	原	原	原	原
役員	田	原	原	原	原	原	原

「三篠川の源流」探索 上深川町（庄原）牛黄著 資

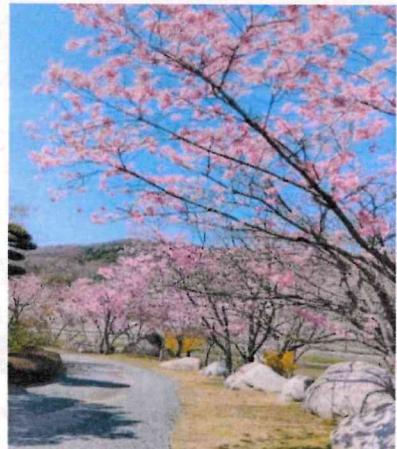
いつも社協広報紙すみだばしを楽しみに読ませてもらっています。

貴紙NO.68より三篠川の源流池情報を得て早速に友人夫妻を誘いその源流を探しました。4月初旬で沿線は花咲く最盛期と重なり快晴にも恵まれ快適な半日ドライブでした。沿線に満開の桜を見ながら、向原の「カタクリの花」「虫居谷のミツマタ群生」の満開にも出会いました。特に山裾一面に咲き誇る黄色のミツマタの花は実にお見事でした。そこから山奥に走ること20分、そこで車を降り川沿いに山奥に向かい次第に細くなる川幅に高揚感を抑えながらの源流探しは川幅が一尺に狭まった辺りで

「この辺が源流？遂に源流発見！」と納得し、三篠川の源流探しは思い出深い半日となりました。

かけはし第一十一回

地域のさまざまな取り組みや活動を紹介しています



溝の桜



ミツマタ群生

愛のともしび

皆様からいただきましたご芳志は、地区の福祉向上のために利用させていただきます。

ご寄附申込先
広島市農協 小河原支店
口座番号 0342450
口座名 小河原・上深川地区
社会福祉協議会

社協 事務所案内

毎週土曜日

- * 13時30分～ラジオ体操
- * 14時～15時 皆様の心配、不安等をご相談ください

場所：小河原・上深川集会所内
(小河原160-1)

TEL/FAX：(082)-844-2530

編集後記

「すみだばし」楽しんでいただけましたか。
暑い日が続きますが熱中症に気を付けましょう。

お知らせ

* 献血について

6月9日、ナフコの駐車場に於いて献血が行われました。参加者80名、献血者67名の方にご協力を頂きました。
(狩小川学区献血推進協力会)

* おめでとうございます

次の方が永年にわたり地域福祉活動に貢献されたことにより、この度、当地区社協より表彰されました。
飯田強様 金谷晃一様 大田純子様

* 赤い羽根共同募金活動

お陰さまで令和6年度の募金額は239,760円です。この募金は、一部が福祉活動の助成金として当社協にも配分されます。今後とも、一層のご協力をお願い致します。